

第6号議案

広域機関システムの連系線管理機能及び融通指示支援機能改良
に関する開発業務委託について
(案)

広域機関システムの機能改良として、連系線管理機能及び融通指示支援機能は、先行工程が終了し開発委託内容が確定したことから、後続工程である現地S Iまでの開発業務を委託する。

本件の委託にあたっては、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約（第193回理事会第10号議案）に基づき、下表に示す件名にて別紙のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

表 契約概要

件名	広域機関システム 連系線等利用計画管理機能改良（2019年度下期）に関する開発業務委託
目的	現行システムに関する事業者や利用者からの改修要望の中から、重要度や緊急度が高いものについて2019年度下期の機能改良として実施し、システムの保守性や利便性向上を図ることを目的とする。
委託内容	連系線等利用計画管理機能 基本設計、詳細設計、製造、試験（単体・結合・総合・品質保証）、立会試験、現地S I
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2020年3月13日
契約形態	委託（請負）
契約金額	別紙1のとおりとし、非公開とする。
件名	広域機関システム 融通指示支援機能 2019年度第2回機能改良（詳細設計～現地SI）に関する開発業務委託
目的	融通指示支援機能の改良は、運用業務フローとシステム機能の乖離により生じる課題に対して、2018年度から2020年度までの3年間で費やして対策を実施し、運用負荷の軽減と処理時間の短縮を図ることを目的とする。
委託内容	融通指示支援機能 詳細設計、プログラミング、試験（単体・結合・総合・品質保証）、立会試験、現地SI
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2020年3月13日
契約形態	委託（請負）
契約金額	別紙2のとおりとし、非公開とする。

【添付資料】

以下、別紙 1～3 については非公開とする。

別紙 1：注文書「連系線等利用計画管理機能改良（2019 年度下期）」

別紙 2：注文書「融通指示支援機能 2019 年度第 2 回機能改良（詳細設計～現地 SI）」

別紙 3：価格検討書

以 上